

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:2019年03月12日

事業所名:さわらび学園 児童発達支援事業所

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	場面に応じて個別支援室と訓練室の2部屋を有効に使用しています。	園庭、訓練室共に広さには問題はない。遊具の数は少ないように感じる。	全体的な改善は必要ないが、遊具についてはグラウンドの遊具も使用する事で改善へと繋げる。
	2 職員の適切な配置	適切に配置出来ています。	1人ひとり目の届く範囲で見ている。	今後も継続する。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	スケジュールの視覚化や、下駄箱・ロッカー等に子ども個人用のマークを用いた視覚支援を行っています。	視覚的な情報提示がされている。フラットな建物の構造になっている。	より1人ひとりが分かりやすい情報提示を模索し、必要に応じて整える。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々の清掃、玩具消毒を実施しています。	建物も明るく、綺麗である。園で保管している私物(コップ等)の消毒についてはやや不安に思うこともある。	私物の管理及び消毒に関しては再度徹底するよう努める。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	月に2回の会議を実施しています。各保育担当の計画案に基づき目標設定～振り返りを行っています。		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在外部評価は受けていません。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	必要な研修に対して参加しています。		
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	児童発達支援管理責任者を中心に担当職員も交えて作成しています。		
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	同上	個性を理解して作成して頂いている。項目も細かく分けられている事で具体的に記されており、分かりやすい。定期的な見直しやフィードバックもされている。	現状評価も踏まえ、今後も継続する
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	同上		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供 t(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	実施出来ています。	成長に繋がる様々な事を取り入れている。	今後も継続する。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	各保育担当で年間案、日案を立案し実施出来ています。	月カレンダーにて日々の活動を把握出来ている。	今後も継続する。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	休日支援は行っていません。	毎日異なるプログラムであり、様々な経験をさせて頂いている。	必要に応じて検討する
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節行事や、興味関心あるものをプログラムに取り入れています。	季節に合った保育や、親子で参加する行事もあり工夫されている事を感じる。	今後も継続する。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	ホワイトボードや電話連絡にて情報共有に努めています。		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	ケース記録、業務日誌にて共有しています。		
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	療育内容だけでなく、普段とは異なる様子や細かな様子、表現方法などについても記録しています。		
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	実施出来ています。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	児童発達支援管理責任者及び各担当職員も参加しています。		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在該当者が在籍していません。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	同上		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	相互訪問、電話連絡にて情報共有を図っています。 保育所等訪問支援サービスも活用しています。		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	現在該当者が在籍していません。		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	発達障害者支援センターより作業療法士の方に巡回支援に来て頂く事もあります。 研修案内による研修受講は参加しています。		
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	事業所として全体での交流は行っていません。 各個人で行かれる事についての規制はしていません。	各個人で行っている。 機会があれば参加したい。 どちらとも言えない	各個人の思いや成長も異なるので、全体での交流は難しいとも考えられる。 引き続き各個人、必要に応じて交流を促す等の支援を行う。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	法人で行っています。 集団療育の一環で地域周辺を散歩し、交流しています。	法人行事に親子で参加している。	今後も継続する。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学、契約時に書類を用いて説明しています。	契約時、面談時などに丁寧な説明を受けている。	変更点があれば、その都度現状通り直接お伝えする。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	児童発達支援管理責任者、各担当職員が立ち会い、面談を実施しています。	十分受けている。 内容についても分かりやすい。	今後も継続する中で、支援に対しての共通理解が図れるよう努める。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	質問、相談は随時受け付けアドバイスを実施しています。 外部の講師を招いて研修会を実施しています。	日々相談は出来ている。 事業所で行っている支援内容を家庭でも実施している。	今後も継続する。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎、面談時、電話連絡等の手段を通して情報交換を行っています。	送迎時や電話連絡を通じて相談に乗ってもらえている。	同上
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	年に数回の個別面談や、その都度ごと子育て等に関する相談を受け付け助言しています。	月1回程度の面談や見学を希望したい。	同上
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	年初や行事後に保護者会を実施しています。	連携が取れるまでの関係ではない。 全体では話し辛いので少人数で話す機会があると嬉しい。	出来る限り設定し、皆様が話しやすい雰囲気作りを行う。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情があった際には早急に詳細確認をしています。苦情解決窓口を設置し、担当者等は契約書に記載しています。	苦情を出した事がないので不明である。 何かあった時には迅速に対応して頂いている。	今後も継続する。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡ノートや口頭でその時の様子や、状況を分かりやすく伝えていきます。	連絡ノートや電話連絡を通して細かく教えて頂いている。	同上
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月保護者用と児童用のカレンダーを作成し配布しています。 毎月末に写真付きの会報を作成し配布しています。	写真が掲載している会報は具体的な様子も伝わり毎月楽しみにしている。 カレンダーには平仮名表記、イラストもあり分かりやすい。	同上
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	外部に持ち出さないよう徹底しています。 契約時個人情報に関する同意書にサイン、押印を頂いています。	どのように扱っているかは不明。 重要書類は糊付けされた封筒に入れて受け渡しが行われている。	同上

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	事業所内に作成した物を設置しています。送迎時の緊急マニュアルを作成中です。	口頭では聞いたが、書面での配布を希望する。	保護者用のマニュアルについては作成後配布する。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	月に1度、児童・職員共に参加する火災訓練を実施しています。	火災だけでなく、様々な災害に備えた訓練を実施してほしい。	火災以外の訓練については、今後検討する必要がある。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	法人内での虐待防止研修に年1回参加しています。		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在該当者が在籍していません。		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	申し出があれば対応します。医師からの指示書も確認し、対応します。		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事例集を作成し、事例が起こる毎に打ち合わせや会議を通して確認・共有出来ています。		